

平成30年度教育研究活動報告書			
氏名	邵 忠	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士	職位	教授
専門分野	経営工学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	生産システム論、システム工学、品質管理論、専門演習I、専門演習II
大学院	研究演習、生産システム特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）日本酒の海外輸出についての調査研究	
（2）次世代のデジタルメディアとしての電子書籍について	
（3）シェアリング自転車の運営管理システムについて	
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28（件数は追加可）	
H30	<p>〈研究発表〉「日本酒類輸出状況と中国市場拡大の課題」日本生産管理学会第48回全国大会、講演論文集、pp.150-151、（2018年9月9日）</p> <p>〈研究論文〉「日本産酒類の輸出状況と中国市場拡大の課題」日本生産管理学会論文誌、Vol.25、No.2、pp.103-109、（2018年10月）</p> <p>〈研究発表〉「アナログからデジタルへの”書籍”進化の一考察」日本生産管理学会第49回全国大会、講演論文集、pp.44-45、（2018年3月3日）</p> <p>〈研究発表〉「日中のシェアリング自転車の管理モデルの比較研究」日本生産管理学会第49回全国大会、講演論文集、pp.136-137、（2018年3月3日）</p>
H29	〈国際会議発表〉「The Form of Bicycle Manufacturing Industry in Taiwan」The 3rd International Conference on Production Management 2017.
H28	<p>〈国際会議発表〉「A Study on Shimizu's "GLOBALIZED DEVELOPMENT-STAGE MODEL" and Several Problems of Japanese Companies in China.」,The Proceeding of The Thirteen International Conference on Industrial Management (ICIM2016 in Hiroshima). pp.658-665.</p> <p>〈研究発表〉「電子書籍専用端末の機能性への一考察」日本生産管理学会第43回全国大会、講演論文集、pp.233-236、平成28年3月6日、高知工科大学。</p>
H27以前の主な研究業績（件数は追加可）	
（1）〈リンク生成による相互関連ダイアグラム作成法 工場レイアウト設計に関する研究(第1報) 日本経営工学会誌、第43巻、第4号（1992）〉	
（2）〈相互関連ダイアグラムに基づく異面積をもつ職場のブロック型配置法、日本機械学会論文誌、第60巻、第577号（1994）〉	
（3）〈限定探索アルゴリズムを用いた建屋中央部固定型設備レイアウト、日本生産管理学会誌、第7巻、第2号、通巻12号（2001.1）〉	
（4）〈中国「改革・開放」後の深刻な品質状況と課題、『現代知のネットワーク』溪水社出版（2001）〉	
（5）〈大学経営効率への絶対および相対的評価に関する研究、日本生産管理学会誌、第10巻、第2号、通巻19号（2003.12）〉	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H28・H29・H30	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本経営工学会正会員、日本生産管理学会正会員、代議員（平成29年1月～現在に至る）	
学術表彰（本年度を含む過去3年間の研究業績）	
日本生産管理学会第3回国際大会（バンコク2018.9）優秀論文賞受賞（共同）	